

年間学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにする。</li> <li>・材料をもとにした造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。</li> <li>・かいたり、つくったりしたものなどを見ることに関心をもち、その楽しさを味わうようにする。</li> </ul>	
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	<p><b>わたしのしょうかい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のことや好きなものなどを知らせるために工夫して人形をつくることができる。</li> </ul> <p><b>こんな花があったら</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形と色を工夫して、花の絵を表すことができる。</li> </ul> <p><b>おしゃれなどうぶつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな動物を粘土の特徴を生かしてつくるができる。</li> </ul> <p><b>いきものともだち</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ザリガニを観察し、特徴を捉えてかくことができる。</li> </ul> <p><b>これいいかんじ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を丸めたりひねったりして変形し、つくり方を自分なりに工夫しながらつくるができる。</li> </ul>	<p><b>絵の具あそび</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三原色を使って、色づくりをすることができる。</li> </ul> <p><b>見て、見て、おはなし</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話の中から好きな場面を思い浮かべ、空想を広げながら表し方を工夫して絵をかくことができる。</li> </ul> <p><b>かたおし かたぬき</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できた形や模様を組み合わせながら、思いに合ったものをつくりだすことができる。</li> </ul> <p><b>うつして うつして</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙版画の表し方を知り、工夫して表すことができる。</li> </ul> <p><b>きってワクワク めくるんるん</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カッターナイフの使い方に慣れ、窓のあけ方や中の様子を工夫しながらつくることができる。</li> </ul>
後期	<p><b>どんどんできるよ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つなぎ方やはり方を工夫しながら思いついたものをつくることができる。</li> </ul> <p><b>ブカブカランド</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料の選び方やつくり方を工夫しながら、好きな動物をつくることができる。</li> </ul> <p><b>ひかりのおくりもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光のもつ特徴を生かしながら、自分の思いに合わせて色の構成を工夫することができる。</li> </ul>	<p><b>いっばい ゆめいっばい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の『夢』が伝わるように、様子や物の特徴などをとらえて絵に表す。</li> </ul> <p><b>ピョコピョコストローマジック</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動く仕組みに関心をもち、楽しく遊べるものを工夫しながらつくりだすことができる。</li> <li>・楽しく遊びながら、自分や友だちの作品の工夫したところや面白さなどのよさをわかることができる。</li> </ul> <p><b>思い出をつくらう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思い出の作品を工夫してまとめることができる。</li> </ul>

図画工作科の評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・図画工作科では四つの観点で評価します。</li> </ul>			
<b>造形への関心・意欲・態度</b>	<b>発想や構想の能力</b>	<b>創造的な技能</b>	<b>鑑賞の能力</b>
表したいこと、つくりたいものを自分の表し方で作り出すことやつくったものなどを見ることに関心をもち、進んで造形活動を楽しもうとする。	感じたことなどをもとに想像力を働かせ、表したいことを見つけ、その思いをふくらませながら表したり、つくり方を考えたりする。	かいたりつくったりしながら、思いのままに体全体の感覚や技能を働かせる。	かいたりつくったりしたものの造形的な面白さなどに気付いたりして、楽しく見る。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・次のような方法で見していきます。</li> </ul>			
話し合い	対話	つぶやき	発言
		作品	取り組む様子

おうちの方へ

一人一人の子どもが、様々な造形活動の楽しさを実感できるような単元を設定します。材料や表現の方法などの選択の場を多くし、様々な素材に触れさせます。子どもは、表現創作活動が大好きなので自主的に作ったり、かいたりする活動をできる限り誉めるようお願いいたします。また、材料集めにも協力をお願いいたします。